

令和2年度 山形県行政支出点検・行政改革推進委員会 第6回会議 意見概要

◇ 日 時 令和3年2月4日（木） 13：30～14：30

◇ 会 場 県庁16階 1602会議室

◇ 出席委員

委員長 砂田洋志

委 員 尾形律子、小口裕之、小関健太郎、中鉢美佳

（欠席：石原敏之、樋口恵佳、山口良子）

〈五十音順、敬称略〉

◆委員の主な意見等

議事（1）「山形県行財政改革推進プラン2021（仮称）の素案」について

（尾形律子委員）

移住定住の促進について、プランの柱として打ち出すことはできないか。市町村と連携して、山形県は非常に魅力ある地域であると積極的にPRしていくべきではないか。

（小口裕之委員）

市町村との連携強化について、これまでどおり市町村と一緒に進めていくというスタンスを維持していただきたい。

男性職員の育児休暇の取得について、県庁が山形県のモデルになるという意気込みで取り組んでいただきたい。

仕事の見直し・業務の効率化の推進について、「会計年度任用職員の有効活用」と記載があるが、職員の皆さんへの配慮として「会計年度任用職員制度の有効活用」と記載すべきではないか。

（小関健太郎委員）

パブリックコメントについて、県民からの意見が少ない状況もあるので、意見が多く寄せられるよう工夫すべきではないか。

（中鉢美佳委員）

現在記載されていない（該当する取組みのない）SDGsの目標について、県の様々な取組みを踏まえると盛り込むことができるのではないか。

また、各取組みを進めるに当たって、市町村とのコミュニケーションを十分に取って進めていただきたい。

◆欠席者から事前に頂いた意見

令和7年度の目標を使用する項目について、令和6年度までに達成していることが望ましいと思われる数値も併記すべきではないか、また、可能な範囲で年度ごとの数値目標を入れるべきではないか。(樋口恵佳委員)

ま と め

(砂田洋志委員長)

様々な意見があった。本日の意見を参考にしながら、進めていただきたい。